

参加費無料

地域日本語シンポジウム

# 横浜 まちの日本語プラットフォーム 2022

広がる や さ し い 日 本 語

文化施設・病院編



2023年 3月28日(火) 19:00-20:45  
オンライン (Zoom)

終了後参加者交流タイムがあります (30分程度・自由参加)

基調講演  
コーディネーター

岩田 一成さん／聖心女子大学日本語日本文学科教授

事例報告

<文化施設>

森井 健太郎さん／横浜市民ギャラリー館長

<病院>

赤津 祐衣さん／済生会横浜市東部病院 国際連携室

コメンテーター

加藤 マリアナさん／ルーマニア出身

対象

テーマに関心がある方はどなたでも参加できます

定員

80名 (先着順)



公益財団法人 横浜市国際交流協会  
YOKOHAMA ASSOCIATION FOR INTERNATIONAL  
COMMUNICATIONS AND EXCHANGES (YOKE)

よこはま日本語学習支援センター  
Yokohama NIHONGO Support Center



文化庁

Agency for Cultural Affairs, Government of Japan

横浜市委託事業・令和4年度「地域日本語教育の総合的な体制づくり推進事業」活用

## 本シンポジウム趣旨

外国出身や外国につながる方たちの増加・定住化が進み、学校や職場、生活の場など、日常の暮らしで多文化を背景にした様々なコミュニケーションが行われています。YOKE では、多様な人々が活躍できる地域づくりにむけ、日本人、外国人、活動分野の異なる人たちが行き交い、さらなる行動のきっかけを得られることを目指し、2017 年からトークイベント「まちのにほんごプラットフォーム」を実施してきました。2020 年 8 月に横浜域における地域日本語教育の総合的な体制づくりを進めるための拠点「よこはま日本語学習支援センター」の開設を機に、2020 年度からは「地域日本語シンポジウム・まちの日本語プラットフォーム」として開催しています。

2022 年度の今回は、様々な分野に広がりをもせる、やさしい日本語やまちのサイン等の取組を知ることを通して、人々のコミュニケーションを豊かにしていくためのヒントを、皆さんとともに考える機会とします。



次の URL または QR コードからお申込みください。

<https://ws.formzu.net/dist/S901444231/>



後日、メールにて Zoom 情報を E-mail にて連絡いたします。

## 問合せ

公益財団法人横浜市国際交流協会  
「まちの日本語プラットフォーム 2022」担当

電話番号 045-222-1173  
E-mail c-nihongo@yoke.or.jp

## 主催

公益財団法人横浜市国際交流協会 (YOKE)  
よこはま日本語学習支援センター

横浜市委託事業・令和 4 年度「地域日本語教育の総合的な体制づくり推進事業」活用

## 登壇者プロフィール

### <基調講演・コーディネーター>

#### 岩田 一成さん

聖心女子大学日本語日本文学科教授

聖心女子大学日本語日本文学科教授。元青年海外協力隊隊員。国際交流基金日本語国際センター、広島市立大学を経て現職。出入国在留管理庁、神奈川県などで職員向け研修を実施し、外国人にもわかりやすい公用文作成の支援に取り組んでいる。『在留支援のためのやさしい日本語ガイドライン』作成メンバーの一人。



### <事例報告者>

#### 森井 健太郎さん

横浜市民ギャラリー館長

大学卒業後、青年海外協力隊に参加。1991 年、現在の横浜市芸術文化振興財団に入職。多様な文化芸術事業運営に携わる。岩間市民プラザ、横浜にぎわい座、事務局事業部門、赤レンガ倉庫 1 号館、市民ギャラリーあざみ野等を経て 2022 年 4 月より現職。



### <事例報告者>

#### 赤津 祐衣さん

済生会横浜市東部病院国際連携室

済生会横浜市東部病院 国際連携室 外国人患者受入れ医療コーディネーター、ICM 認定医療通訳士 (英語) フェリス女学院大学国際交流学部卒業後、2012 年済生会横浜市東部病院入職。地域の外国籍住民が受診しやすい“non-Japanese Friendly”な病院と職員が負担なく国際診療に従事できる環境を目指し、体制整備に取り組んでいる。



### <コメンテーター>

#### 加藤 マリアナさん

特定非営利活動法人国際交流ハーティ港南台理事

ルーマニア出身。日本在住歴 20 年。4 人の子育ての傍ら、特定非営利活動法人国際交流ハーティ港南台の理事および交流部会部長として会員や地域の人々のつながりづくりに力を入れている。また、横浜市民通訳ボランティア等 YOKE の事業でも支援を行っている。

